

## 担い手農家・生産法人研修会（報告）

JA全農にいがたでは、8月21日、栃尾産業交流センターにて、「令和元年度 担い手農家・生産法人研修会」を開催しました。今年の研修会は、「スマート農業」をテーマとし、生産者、JA、関係者あわせて、130名の参加がありました。

参加者は、スマート農業に関する講演を聴講後、近隣のほ場に移動し、農業機械メーカーによる「ドローン」と「リモコン草刈機」の実演を見学し、スマート農業の取組状況について研修しました。

### 講演「中山間地域におけるスマート農業の取り組み」

農研機構中央農業研究センターの天下専門員様から、「中山間地域におけるスマート農業の取り組み」と題して、スマート農業の開発概要や中山間地域におけるスマート農業の活用などについて講演いただきました。スマート農業の導入により、品質向上や省力化が期待できる反面、経営規模の拡大や園芸等複合経営が重要であるなど、スマート農業の課題についても分かりやすく説明していただきました。



講演の様子



会場内の展示スペースで丸山製作所のドローンの説明を聞く参加者

## ドローンの実演

(株)クボタ、(株)丸山製作所、(株)ナイルワークスの3社によるドローンの実演をおこないました。

参加者からは、「ドローンの特性や操作性を実際に確認することができて、参考になった」「スピードが速く、活用が期待できる」との意見がありました。



クボタの半自動型ドローン



ナイルワークスの全自動型ドローン

## リモコン草刈機の実演

(株)クボタ、中セキ農機(株)、ヤンマー(株)から協力をいただき、リモコン草刈機の実演をおこないました。(クボタ:(株)齋藤農機製作所製造、中セキ農機:(株)アテックス製造、ヤンマー:(株)ササキコーポレーション製造)。

実演場所は、中山間地域の傾斜が急な法面でしたが、リモコン草刈機は安定して作業をおこないました。



中セキ(手前)とクボタ(奥)の草刈機



ヤンマーの草刈機

(担い手・営農支援部 担い手・営農支援課)